
血液透析患者におけるスクロオキシ水酸化鉄マイクロタブレット(SOMC:ピートル顆粒™)の有用性

医療法人衆和会 長崎腎病院

○植木秀一 吉田衣里子 白井美千代 丸山祐子 河津多代 久原拓哉 澤瀬健次 原田孝司 船越 哲

【目的】

当院における SOMC の服薬コンプライアンスを調査し、またリン低下作用等の有用性を検討する。

【対象・方法】

スクロオキシ水酸化鉄チュアブルまたは炭酸ランタン服用中の当院外来透析患者 14 名を対象とし、適切な IC を得た後にそれらを SOMC に切り替え、内服率の他に嘔気や腹満の VAS スケール、出雲スケール、血清リン値を調査した。

【結果】

SOMC への変更により内服率は 89%から 94%へ有意差はなかったが向上した。また、嘔気 (VAS平均 1.3cm から 0cm)・腹満感 (VAS平均 1.3cm から 0.6cm) 症状、出雲スケールでの各症状 (平均:胸やけ 1.2から 6、胃もたれ 0.6 から 0.6、胃痛 1.9 から 2.1、便秘 1.9 から 1.8、下痢 1.3 から 1.1)も減少したが、有意差はなかった。リン値には変化はなかった。

【考察】

SOMC は透析患者のリン低下に貢献する可能性があり、今後症例を追加して報告する。